

ボランティアと一緒にカガクを楽しもう！ **教育ボランティア特別企画**

「教育ボランティア特別企画は週末に実施しております。
 工作や観察などの楽しいイベントがたくさんあります。詳細は決定次第ホームページに掲載の予定です。」

2010年度 これからの特別展・企画展スケジュールのお知らせ				
イベントについての変更などの最新情報は、ホームページ、最新号のkahaku event、チラシ等でお知らせいたします。				
上野本館 特別展	3/13－6/13 大哺乳類展－ 陸のなかまたち	7/10－9/26 大哺乳類展－ 海のなかまたち	10/26－2/6 科学技術の夢展 (仮称)	
上野本館 企画展等	3/13－4/4 ものづくり展	5/1－7/19 日本の生物多様性と その保全	9/18－1月(予定) 環境適応と食・ 農業の多様性(仮称)	
上野本館 その他 イベント	4/13－25 未来の科学の夢 絵画展(発明協会)	4/27－5/23 第26回植物画コンクール 入選作品展	7/27－8/22 夏休みサイエンス スクエア	1月上旬 新春サイエンス スクエア
筑波 企画展	4/17－4/25 さくらそう展	7/21－8/31 植物園フェスタ	10/30－11/7 きのご展	H23. 3/13－3/21 つくば蘭展
	5/1－6/6 クレマチス展	10/2－10/11 絶滅危惧植物展	H23. 2/8－2/27 第27回植物画 コンクール入選作品展	
自然園 企画展		10/3－12/5 自然教育園の森	H23.2/11－3/21 うぐいすー春を告げる鳥ー	

「今回号のレギュラー展示」 → **ガリレオの温度計** 地球館地下3階

春がやって来て、気温が上がってくるとなんだか嬉しい気分になってきます。"暖かくなる"という気温変化も含め「温度」を測るという目に見えない変化を見える状態にする作業はどのようなことなのでしょう。地球館地下3階には様々な状態を測定する装置の展示がありますが、その中の「温度を測る」という展示コーナーの「ガリレオの温度計」という展示に注目してみましょう。この展示は、ガリレオが世界で初めて作成した、空気の熱による膨張で装置の中の水面が上下することで温度の変化を見る温度計と同じ原理で作成したものです。上の丸い球を手で包み込んで温めてみましょう。装置の管の中の水面がどうなるのでしょうか？ちなみにガリレオは病人の体温を測るためにこの温度計を作ったようです。



ひそかな見学ポイント！

なんとこの展示コーナーには、温度や様々な温度計についてじっくり見てみる事ができるように、少しだけ体験型になっている！ボタンを押すと実験スタートできるようになっていたり、触って自分の手のひらの温度をK(ケルビン)温度で表示してみることもできる。是非いろいろためてみよう。




下町の、心にしみるおいしさがあります。

洋食黒船亭

TEL: 3837-1617
 営業時間: 11:30～22:45
 (ラストオーダー: 22:00 上野 ABAB 前 年中無休) **ハヤシライス ¥1,470**

あんみつ
みはし

季節の甘味をお楽しみください。
 ご来店をお待ちしております。

本店: 台東区上野4-9-7
 TEL: 03-3831-0384
<http://www.mihashi.co.jp>

常設展改装記念講演会
「孤島に残っていた小型人類ホモ・フロレシエンシスの謎」

インドネシアで発見された謎の小型人類ホモ・フロレシエンシスについて、現地研究者を招いて講演会を行います。合わせて、平成22年春に科博に加わるホモ・フロレシエンシスの常設展について解説します。通訳つき。

(会場) 国立科学博物館上野本館 講堂
 (日時) 2010年 4月17日(土) 13:30～17:00
 (主催) 独立行政法人 国立科学博物館
 (後援) 日本人類学会
 (お問い合わせ) 常設展示・展示案内担当
 03-5814-9852



企画展
「日本の生物多様性とその保全
ー生き物たちのバランスの中に生きるー

南北に細長く、バラエティーに富んだ地形や気候から、日本列島は多様な生き物たちを育ててきました。この企画展では、日本の生物多様性の特徴から多様性の減少と現在の保全活動について展示し、生物多様性の意義や重要性を紹介します。

【会 場】 国立科学博物館 日本館1階 企画展示室
 【開催期間】 2010年5月1日(土)～7月19日(月)
 【開館時間】 午前9時～午後5時(金曜日は午後8時まで)
 ただし5月1日(土)～5月5日(水)は午後6時まで
 ※入館は各開館時刻の30分前まで。
 【休 館 日】 毎週月曜日および6月22日(火)～6月25日(金)
 ただし5月3日(月)、7月19日(月)は開館
 【主 催】 国立科学博物館



賛助会員募集中

国立科学博物館の諸活動に対して幅広く支援する会員を募集中です。特典、会費及び入会のお申し込み方法については、賛助会員担当までお問い合わせください。(代表電話: 03-3822-0111)

科博メールマガジン配信中！

「科博」の旬の情報や研究者のエッセイ、展示物やイベントの紹介など、楽しく興味深い情報を電子メールでお届けします。登録は無料。配信は毎週木曜日午後です。

登録方法: ホームページの登録フォームからご登録。
<http://www.kahaku.go.jp/userguide/mailmagazine/index.html>

または、館内のメールマガジン登録コーナーにて、お申し込みください。

国立科学博物館 施設の基本情報 ※5つの施設があります。

【上野本館】 所 在 地: 台東区上野公園7-20 常設展示: 一般・大学生600円 (300円) () 内は20名以上の団体 高校生以下は無料 開館時間: 9:00～17:00 (入館は16:30まで) 金曜日は9:00～20:00 (入館は19:30まで)	【自然教育園】 所 在 地: 港区白金台5-21-5 入 園 料: 一般・大学生300円 高校生以下は無料 開館時間: 9月1日～4月30日 9:00～16:30 (入園は16:00まで) 5月1日～8月31日 9:00～17:00 (入園は16:00まで)	【筑波実験植物園】 所 在 地: つくば市天久保4-1-1 入 園 料: 一般・大学生300円 (200円) () 内は20名以上の団体 高校生以下は無料 開園時間: 9:00～16:30 (入園は16:00まで)
【新宿分館】 所 在 地: 東京都新宿区百人町3-23-1 (常設展示はありません。)	 国立科学博物館 National Museum of Nature and Science	【産業技術史資料情報センター】 所 在 地: 東京都中央区日本橋室町2-1-1 (常設展示はありません。)

国立科学博物館のホームページは→ <http://www.kahaku.go.jp/>

創業明治5年 眼下に広がる水と緑。上野の森の高台で過ごす至福の時間

上野精養軒

〒110-8715 東京都台東区上野公園4-58 TEL 03-3821-2181(代) FAX 03-3822-1330 <http://www.seiyoken.co.jp>

科博オープンラボ

新宿地区
 会場: 国立科学博物館 新宿分館(新宿区百人町)
 日時: 2010年4月25日(日) 12時～16時
 展示内容: イルカの解剖実演、勾玉づくり体験(小4～中3、申込不要)、月曜石資料など
 研究者によるトーク:「微化石から自然を読み解く人間の挑戦までー 国際生物多様性年にちなんで」(申込不要)

筑波地区
 会場: 国立科学博物館 植物研究部棟(つくば市天久保)
 日時: 2010年4月18日(日) 10時～16時
 展示内容: ミニ微化石展、海藻押し葉体験、標本見学ツアー など
 研究者によるトーク:「植物博士と話そう」(申込不要)
 ※ 新宿と筑波の開催日が異なります。ご注意ください。



展示室で研究者に会える「ディスカバリートーク」

※ 予定している内容は変更する場合があります。最新の内容は国立科学博物館ホームページのイベント情報をご覧ください。

Q.「ディスカバリートーク」って何ですか？
 国立科学博物館の研究者が交替で、展示制作にかかわる話や自身の研究内容などを語ったり、展示室を案内して標本資料を直接見ながら、来館のみなさんに直接語りかけるプログラムです。

Q. いつどこで行うのですか？
 日本館及び地球館のフロアにある、多目的に利用できる「ディスカバリーポケット」というスペース実験実習室、講義室で、土・日・祝日に行います。

Q. どんなテーマでやるのですか？
 1ヶ月分のテーマや講師について、ホームページや館内のチラシでお知らせします。

Q. むずかしいのですか？
 内容は、小学校高学年以上を主な対象とした分かりやすいものです。むずかしいと思ったら、トーク終了後に質問してください。

Q. どうすれば参加できるの？
 開始時間の15分前から、会場で受け付けを行います(先着順です)。一回の参加人数は15人(講義室で開催の場合は40人)程度です。予約や事前申込は行いません。

友の会会員・リピーターズバス募集中！

国立科学博物館との結びつきを深め、自然科学をより楽しんでいただくための会です。特典、会費及び入会のお申し込み方法等は、日本館地下1階友の会カウンターにお問い合わせください。

TEL : 03-5814-9859 (休館日を除く)
<http://www.kahaku.go.jp/userguide/repeater/index.html>

milsil 自然と科学の情報誌
[ミルシル]
 ミュージアムショップで発売中! 定期購読も受付中!

kahaku event 4⁻⁵月号

国立科学博物館 イベント情報 April 2010



さくら、サクラ咲く
 地球館1F「系統広場」植物界のコーナー

特別展「大哺乳類展-陸のなかまたち」

国立科学博物館が秘蔵する「ヨシモトコレクション」を中心とした様々な地域に住む哺乳類の標本から、その進化、体のしくみやらしを知る事ができます。2010年は「国際生物多様性年」。私たちと同じなかま、哺乳類を知ることで、地球で多様な生き物と一緒に生きていくことの大切さを考えてみませんか。

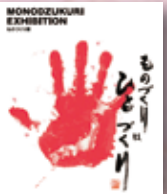
【会 場】 国立科学博物館 特別展会場(東京・上野公園)
 【開催期間】 平成22年3月13日(土)～6月13日(日)
 【休 館 日】 毎週月曜日 ただし、3/22(月)、3/29(月)、5/3(月)は開館
 【開館時間】 午前9時～午後5時(金曜日は午後8時まで)
 ※入館は各開館時刻の30分前まで。
 【休 館 日】 3月15日(月)
 【主 催】 社団法人日本機械工業連合会
 【共 催】 国立科学博物館
 【後 援】 経済産業省(予定)



企画展「ものづくり展MONODZUKURI EXHIBITION」

「ものづくり日本大賞」は、ものづくりの現場を支える人々を表彰し、広く世の中に伝えるために創設された賞です。2009年には、第3回ものづくり日本大賞が実施され、多くの人材がその栄誉に輝きました。本企画展では、これらの受賞者とその優れた技術について紹介します。

【会 場】 国立科学博物館 日本館1階 企画展示室及び中央ホール
 【開催期間】 平成22年3月13日(土)～4月4日(日)
 【開館時間】 午前9時～午後5時(金曜日は午後8時まで)
 ※入館は各開館時刻の30分前まで。
 【休 館 日】 3月15日(月)
 【主 催】 社団法人日本機械工業連合会
 【共 催】 国立科学博物館
 【後 援】 経済産業省(予定)



想像力の入口→